



臨床研究に関する情報の公開

作成日: 2025/09/19

研究課題名	免疫抑制下における B 型肝炎ウイルス再活性化リスクの予測と評価
研究の対象	2014 年 1 月 1 日～2025 年 6 月 30 日の間に京都大学医学部附属病院もしくは共同研究機関で血清 HBV DNA を測定した症例のうち、本研究の解析対象として適切と考えられた方
研究目的・方法	本研究の目的は、京都大学医学部附属病院を含む全国 14 施設との共同研究により、過去の HBV 再活性化症例を対象に、抗ウイルス治療が未実施であった症例のウイルス量推移と臨床転帰を AI に学習させることで、再活性化への進展または自然消退を予測可能なモデルの構築をすることです。この研究により、将来的には個々の患者に応じた適切なモニタリングおよび治療介入のタイミングを科学的根拠に基づいて判断できるようになり、過剰な治療介入を回避しつつ、重篤な肝炎発症の予防にも寄与することが期待されます。 研究実施期間：許可日～2028 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	臨床情報については、電子カルテを参照して以下の項目について確認します（2025 年 6 月 30 日までの情報を利用します）。 臨床情報：（再活性化診断時の）年齢、性別、再活性化時とそれ以降の HBV DNA 量、核酸アナログ治療の有無、治療開始・終了日、再活性化前の HBV DNA 検査日、再活性化時の血清 ALT 値、担当科、原疾患名、免疫抑制治療のレジメン（薬剤名）、免疫抑制治療開始日、再活性化前の各種 HBV マーカーについて確認します。
外部への試料・情報の提供	各研究機関において個人を特定できる情報を削除し、京都大学で解析を実施いたします。
研究組織	研究責任者 犬塚 義（京都大学医学部附属病院 地域医療システム学 特定助教） 共同研究機関研究責任者 上尾 太郎（京都医療センター） 池田 敦之（京都桂病院） 中野 重治（北野病院） 梅田 誠（兵庫県立尼崎総合医療センター） 西島 規浩（明和病院） 神田 直樹（神戸市立医療センター中央市民病院） 清水 孝洋（神戸市立医療センター西市民病院） 熊谷 健（神戸市立西神戸医療センター） 二階堂 光洋（天理よろづ相談所病院） 栗山 勝利（滋賀県立総合病院） 上野 真行（倉敷中央病院） 内田 宅郎（大分大学医学部附属病院） 西 真宏（京都府立医科大学大学院医学研究科）



お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 研究責任者：消化器内科 中野重治 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 研究代表者：京都大学医学部附属病院 地域医療システム学 犬塚 義
---------	--